

## 平成21年度 第1回理事会議事録

開催日時：平成21年5月17日(日)12時30分～15時  
 場 所：昭和医療技術専門学校 2階会議室  
 出 席 者：三村邦裕(理事長)、佐藤健次、大西英文(書面表決)、  
     信岡学、鈴木俊治、森田耕司、芝紀代子、今井正、  
     岩谷良則、吾妻美子、永尾暢夫、小市加陽子、  
     大澤進、利光央、狩野元成(書面表決)  
     合田清監事、小田力監事

### 1. 議事録署名人選任

森田耕司理事、小市加陽子理事が選任された。

### 2. 報告事項

#### 1)『一般社団法人』の登記について

昨年度臨時総会(平成20年12月12日)にて承認され、名称変更に伴う変更登記等を行い、本年4月10日に登記が完了したと報告された。

2)第4回日本臨床検査学教育学会学術大会について、演題募集のホームページ掲載、大会ポスターの発送を行い、実行委員が精力的に活動している。又、シンポジウム、特別講演、抄録集作成等、今後の作業予定を付け加え報告された。

3)第5回日本臨床検査学教育学会学術大会について  
 昨年の臨時総会において、開催が承認され、大会長は木田和幸氏(弘大)、場所は弘前大学(青森県)、会期は平成22年8月下旬とする。木田大会長のコメントとして『実行委員及び会期等を具体的に決め、来年の開催に向けて準備を進める。』と述べた。

4)大学検査学專攻微生物学教員懇談会「臨床検査学教育特別講演会」の報告について  
 本協議会が後援し「感染症の脅威へ立ち向かう」をテーマに、本年2月8日、東京港区白金の北里大学白金キャンパス・コンベンションホールにて開催、228名が参加した。臨床検査技師の啓発に繋がり、他分野の講演会も後援を検討したいと述べた。

5)日本臨床微生物学会ワーキンググループにおける本協議会からの委員推薦について  
 本年4月14日付、日本臨床微生物学会(砂川慶介理事長)より、委員の推薦依頼があった。本協議会からは三村理事長の他、臨床微生物学分野を永年に亘り研究され、臨床検査技師教育に精通している森田耕司(杏林大)、古畑典(麻布大)の両氏を委員として推薦したと述べた。

6)緊急臨床検査士認定試験検討委員会における本協議会からの委員推薦について  
 本年4月1日付、日本臨床検査同科学院(伊藤機一理事長、岩谷良則担当理事)より、委員の推薦依頼があった。本協議会から緊急臨床検査士認定試験の主任委員を務められ、臨床検査技師教育に精通し、実際の医療現場を深く認識している大澤進(九大)、芝紀代子(文京学大)の両氏を委員として推薦したと述べた。

### 7)顕彰について

平成21年4月24日付、依頼したところ会員校より永年精勵賞13名、教育功労賞3名、名誉会員賞1名の推薦があった。明日の定時総会において顕彰すると報告された。尚、今後顕彰規程の内容を整備することが付け加えられた。

(1)永年精勵賞受賞者：有松徳樹(前熊保科)、井口修司(北医大)、一村光子(岡大)、菊池亮(熊保科大)、桑原英雄(熊保科大)、佐藤剛(弘大)、重野直也(新潟県赤十字血液センター・元新潟大)、高宮脩(信大)、玉川真澄(陸上自衛)、唐下博子(元岡大)、松本珠美(熊保科大)、三村孝俊(熊保科大)、渡邊正友(新潟医専副校長)  
 (2)教育功労賞受賞者：北村清吉(元文京医大)、山藤武久(昭和医大)、稻福全昌(湘大医大)  
 (3)名誉会員賞受賞者：市村輝義(元天理医)

### 3. 議案審議

1)第一号議案 平成20年度事業経過報告について  
 平成20年度は、第3回日本臨床検査学教育学会学術大会の開催、

文科省、厚労省及び各関連学術団体との連絡協議等を行った旨の報告がされた。以上の事業経過報告について承認された。

2)第二号議案 平成20年度決算報告について  
 収支計算書に基づき、平成20年度の確定法人税・確定法人事業税、及び確定法人税の規定に従って説明がなされた。  
 以上の決算報告について承認された。

3)第三号議案 平成20年度監査報告について  
 平成20年度の会計帳簿及び事業報告の内容を監査した結果、会計は正確に処理されており、又会務は適正に運営されていると報告された。以上の監査報告について承認された。

4)第四号議案 平成21・22年度理事・監事の選任について  
 役員選考規程第7条第二号並びに同規程第8条の規定に基づき、役員選考委員会より理事12名、監事2名が推薦された。その内訳は、4年制教育機関8名及び3年制教育機関6名、又、北海道・東北地区2名、関東・中部・甲信越6名、近畿・中国・四国地区5名、九州・沖縄地区1名である。次期役員の役員選考委員会からの推薦について承認された。

【平成21・22年度役員(選考委員推薦)】

理事：今井正(東京文大)、岩谷良則(阪大)、狩野元成(大東文大)、  
     小市加陽子(近畿医大)、芝紀代子(文京学大)、城田惠次郎(東武医大)、寺平良治(藤田保健大)、永尾暢夫(神戸常盤大)、信岡学(北医大)、森田耕司(杏林大)、渡邊正友(新潟医専)

監事：小田力(九州医専)、合田清(神戸学大)

5)第五号議案 平成21年度事業計画案について  
 第4回の教育学会の開催、例年の各団体との連絡協議並び、学会誌発行を行うと説明された。一同に意見を求めたところ、全員一致で承認された。本年度事業計画案について承認された。

6)第六号議案 平成21年度予算案について  
 今年度の正会員会費5万円、賛助会員費10万円を請求し、一般会費収入の予算額は375万円(73校)となる。又、第4回学術大会の開催及び各委員会等の会議費用並びに学会誌発行などの予算案が説明された。本年度予算案について承認された。

### 7) その他の議案

①次期副理事長並び常務理事について  
 本年度定時総会の次期理事長選挙において総会の信任を得られた場合、定款第12条第2項の規定に基づき、次期副理事長 佐藤健次(医歯大)、大澤進(九大)、吾妻美子(高知学大)、利光央(美萩野医専)の4名、常務理事に大西英文(昭和医大)1名を指名し総会の承認を得たいと述べた。定款に基づく役員の選任について承認された。

### ②退会・新規入会について

東京清瀬医学技術専門学校は平成21年度末廃校のため退会する旨の届出があった。又、桐蔭横浜大学医用工学部生命医工学科は学科新設に伴い正会員入会申請書の提出及び会費の納入があった。本年度の正会員数は73校となることを確認した。

### ③各アンケートの実施及び委員会の設置について

a)「日本臨床検査学教育学会・学会誌」「教育施設紹介・教員紹介」「臨地実習先」のアンケートを行い、今後の協議会資料にしたい。b)「大学指定校化委員会」「教育問題検討委員会」を設置し教育に関する問題の検討、他団体との交渉を行いたいと述べた。一同に意見を求めたところ、全員一致で承認された。

平成21年5月17日(日)  
 一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会

議 長	三 村 邦 裕	印
議事録署名人	森 田 耕 司	印
議事録署名人	小 市 加 陽 子	印

## 平成21年度 第2回理事会議事録

開催日時：平成21年7月22日(水)

審議方法：Eメールによる議案審議

**審議者**：理事

三村邦裕(理事長)、佐藤健次、大澤進、吾妻美子、利光央、今井正、岩谷良則、狩野元成、小市加陽子、芝紀代子、城田恵次郎、寺平良治、永尾暢夫、信岡学、森田耕司、森山隆則、渡邊正友

**監事**

合田清、小田力

1. 第2回理事会開催について

第4回学術大会の開催も迫り理事会を招集することが困難なためEメールによる議案審議とした。

2. 議事録署名人選任

森田耕司理事、今井正理事を選任した。

3. 議案審議

1)第一号議案 事務局長代理の任命について  
現在、事務局長は長期療養中のため不在となっている。復帰が今のところ未定であることと本人の意向が確かめられないため、事務局長の交代を見合わせている。しかし、協議会運営のために事務局の代表となる人材の選出が急務である。そこで定款第47条第3項に従い事務局長代理を設置したい。

定款第47条第3項

事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事長が理事会の議決を得て、別に定める。

2)第二号議案 大学指定校化委員会の設置について  
大学指定校化の可能性を検討し、文科省に働きかけを行うための委員会設置について本年の理事会及び総会に於いて委員会設置の承認を得た。なお、この委員会は組織運営規定第18条に基づく臨時委員会とする。

委員長 森田耕司(杏林大)  
副委員長 中村忠司(神戸常盤大)  
委員 佐藤健次(医歯大)  
丹羽和紀(東邦大)  
鈴木敏恵(文京学大)  
狩野元成(大東文大)

3)第三号議案 教育問題検討委員会の設置について  
臨床検査技師教育に関する諸問題を検討し、他団体との交渉を行ふための委員会設置について本年の理事会及び総会に於いて委員会設置の承認を得た。なお、この委員会は組織運営規定第18条に基づく臨時委員会とする。

委員長 藤谷 登(千葉科大)  
副委員長 渡邊正友(新潟医專)  
委員 松村 充(帝京大)  
城田恵次郎(東武医專)  
伊藤昭三(東京文大)  
舟橋正範(藤田保健大)  
大澤 進(九大)

4)第四号議案 50周年記念行事準備委員会の設置について  
50周年記念行事準備委員会設置について本年の理事会及び総会に於いて委員会設置の承認を得た。なお、この委員会は組織運営規定第18条に基づく臨時委員会とする。

委員長 三村邦裕氏(理事長)  
委員 佐藤健次氏(副理事長)  
大澤進氏(副理事長)  
吾妻美子氏(副理事長)  
利光央氏(副理事長)  
大西英文氏(常務理事)

上記、第一号議案から第四号議案について、全員一致で承認された。

平成21年7月22日(水)  
一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会

議長	三村 邦裕	印
議事録署名人	森田 耕司	印
議事録署名人	今井 正	印

## 平成21年度 第3回理事会議事録

開催日時：平成21年8月19日(水) 10時～11時20分  
 場 所：東京医科歯科大学 I期棟2階医学科講義室1  
 出席者：三村邦裕(理事長)、佐藤健次、大澤進、吾妻美子、利光央、今井正、岩谷良則、狩野元成(書面表決)、小市加陽子、芝紀代子、城田恵次郎、寺平良治、永尾暢夫、信岡学、森田耕司(書面表決)、森山隆則、渡邊正友、合田清監事、小田力監事

1. 議事録署名人選任  
 信岡学理事、渡邊正友理事が選任された。

### 2. 報告事項

1) 事務局長代理の設置について  
 第2回理事会にて承認され、定款第47条第3項に基づき事務局長代理に望月泰男(昭和医專)、谷口智也(昭和医專)の両氏を選任することが報告された。

### 2) 委員会の設置について

第2回理事会にて承認された委員会及び委員の選任が報告された。

#### a) 学校指定校化委員会 6名

委員長 森田耕司(杏林大)  
 副委員長 中村忠司(神戸常盤大)  
 委員 狩野元成(大東文大)、佐藤健次(医歯大)、鈴木敏恵(文京学大)、丹羽和紀(東邦大)

#### b) 教育問題検討委員会 7名

委員長 藤谷登(千葉科大)  
 副委員長 渡邊正友(新潟医專)  
 委員 松村充(帝京大)、城田恵次郎(東武医專)、伊藤昭三(東京文大)、舟橋正範(藤田保大)、大澤進(九大)

又、a) b) の委員会を8月20日午後6時に開催すると述べた。

#### c) 50周年記念行事準備委員会委員 6名

委員長 三村邦裕(理事長)  
 委員 佐藤健次(副理事長)、大澤進(副理事長)、吾妻美子(副理事長)、利光央(副理事長)、大西英文(常務理事)

尚、以上のa)～c)の委員会は組織運営規定第18条に基づく臨時委員会にすることが確認された。

### 3) ASCPiについて

ASCP International(American Society of Clinical Pathology)は、アメリカにおいて臨床検査技師として働きたい場合にこの資格を得ていると就労し易く、2007年ASCPは国際資格として認められた。オーストラリア、ブラジル、中国、香港など28ヶ国に受験資格が与えられた。日本も2009年に認められ、アドバイザー委員が確定した。今後、米国での就労を希望する学生が受験できるよう、協議会として協力をしたいと述べた。

### 4) バイオハザードに関するアンケート調査について

本年4月、日本臨床微生物学会より本協議会に対し委員会設置の打診があった。臨床検査技師の教育ではバイオハザードの基準を設けるべきとの理由により現場の技師と教育側の教員が中心となり委員会が設置された。委員として協議会側からは三村邦裕(理事長)、森田耕司(杏林大)、古畑勝則(麻布大)が参加し、5月1日及び6月8日の2回、委員会が開催された。その結果、微生物の取扱いに関する安全教育についてのアン

ケート調査を行うこととなったと述べた。

### 5) 第5回日本臨床検査学教育学会学術大会(案)(日本臨床検査学教育協議会教員研修会同時開催)について

木田和幸第5回大会長から会期は平成22年8月18日(水)～20日(金)、会場は弘前大学。大会役員は、副大会長に森山隆則(北大)、信岡学(北医専)、実行委員長は次期大会長、担当校は弘前大学(北海道・東北部会)であるとの報告があった。今後は文部科学省、厚生労働省の後援依頼、ポスター作成など実務を進めると述べた。

### 6) 平成21、22年度学会評議員について

本年7月17日付、会員校に学会評議員の自薦を依頼したところ、57施設、87名の自薦があつた。又、本協議会の理事、監事20名をあわせて、107名が次期学会評議員であると報告された。

### 3. 議案審議

#### 1) 第一号議案 学会運営規程の改定について

学会役員は日本臨床検査学教育学会運営規程第7条に規程されている。この規程では、各学校毎の人数は規程されていないため前回(平成19・20年度)は参加しない施設がある一方で5名以上の自薦があるなど、参加人数に偏りが生じた。また、評議員会の出席を事務局が十分に把握できなかつたため、評議員会会則第7条第2号に規定する2年連続の欠席による辞退を確認できなかつた。そのため、今期の評議員は各学校1～2名で自薦を取り直した。本年6月19日付、アンケート調査では学会を個人会員制にすることに賛成、反対、どちらでも良い回答がそれぞれ3分の1ずつであり、学会の個人会員制への移行並びに評議員会会則の改定は評議員会及び総会で議論する必要があると述べた。同時に意見を求めたところ、全員一致で承認された。

2) 第二号議案 学会評議員(臨地実習指導者)の推薦について、臨地実習指導者は評議員会会則第7条第1号に評議員の資格として規定しているが、各学校から推薦をいただくと膨大な数となり、評議員としての資格を判断することは困難が予想される。今後、本協議会の学会活動を臨地実習先にも広め、時期を見てその中から賛同していただける実習指導者に評議員を選任したいと述べた。同時に意見を求めたところ、全員一致で承認された。

3) 第三号議案 第6回学術大会について、大会長は渡邊正友新潟医療技術専門学校副校长、会期は平成23年8月下旬としたいと述べた。渡邊学長より「今後、実行委員、会期等を具体的に決め、開催に向けて準備を進める。」と述べた。同時に意見を求めたところ、全員一致で承認された。

平成21年8月19日(水)

一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会

議長	三村 邦裕	印
議事録署名人	信岡 学	印
議事録署名人	渡邊 正友	印

## 平成21年度 定時総会・評議員会

### 【平成21年度 定時総会】

開催日時：平成21年5月18日(月)13時～17時  
 場所：東京医科歯科大学1号館9階特別講堂  
 加盟校数：72校  
 出席校数：72校(委任状を含む)  
 参加人数：101名

#### 1. 報告事項

- 1) 本協議会の『一般社団法人』の登記について
- 2) 第4回日本臨床検査学教育学会学術大会について
- 3) 第5回日本臨床検査学教育学会学術大会について
- 4) 大学検査学専攻微生物学教員懇談会「臨床検査学教育特別講演会」について
- 5) 日本臨床微生物学会ワーキンググループにおける本協議会からの委員推薦について
- 6) 日本臨床検査同科学院の緊急臨床検査士認定試験検討委員会における本協議会からの委員推薦について
- 7) 退会について、
- 8) 新規入会の紹介

#### 1. 議案審議

- 1) 第一号議案 平成20年度事業経過報告について
- 2) 第二号議案 平成20年度決算報告について
- 3) 第三号議案 平成20年度監査報告について  
 上記1)～3)について承認された。

2. 次期理事長選挙 (役員選考委員会)  
 次期理事長に三村邦裕氏(千葉科大)が選出された。

3. 副理事長・常務理事の選任について  
 原案通り承認された。

#### 4. 議案審議 (継続)

- 4) 第四号議案 次期理事・監事の選任について  
 (役員選考委員会)
- 5) 第五号議案 平成21年度事業計画案について
- 6) 第六号議案 平成21年度予算案について
- 7) その他の議案 a)各アンケートの実施について、  
 b)委員会の設置について  
 上記4)～7)について承認された。

5. 第2回日本臨床検査学教育学会学術大会中間報告

#### 6. その他

- 1) 第3回日本臨床検査学教育学会学術大会(案)について
- 2) 部会について
- 3) 退会について
- 4) (株)じほう 連載企画「臨床検査技師探訪(仮題)」について

7. 顯 彰 ①永年精勤賞受賞者13名、②教育功労賞受賞者3名、③名誉会員賞受賞者1名に、それぞれ賞状と記念品を贈呈した。

#### 8. 講 演

『病院検査室の現状とこれから』  
 天理よろづ相談所病院 臨床病理部  
 部長 松尾 収二 氏

9. 文部科学省・厚生労働省からの指導・助言  
 文部科学省 高等教育局医学教育課  
 医療技術係長 川村 優 氏  
 厚生労働省 医政局医事課  
 指導係長 武藤 慎吾 氏

### 【平成21年度 学会評議員会】

開催日時：平成21年8月19日(水) 11時30分～12時30分

場所：東京医科歯科大学 I期棟2階医学科講義室2

参加人数：75名

#### 1. 報告事項

- 1) 評議員選任について

#### ○理 事 (18名)

三村邦裕(千葉科大)、藤健次(医歯大)、大澤進(九大)、吾妻美子(高知学短)、利光央(美萩野医專)、大西英文(昭和医專)、今井正(東京文短)、岩谷良則(阪大)、狩野元成(大東文大)、小市加陽子(近畿医專)、芝紀代子(文京学大)、城田恵次郎(東武医專)、寺平良治(藤田保衛短)、永尾暢夫(神戸常盤大)、信岡学(北医專)、森田耕司(杏林大)、森山隆則(北大)、渡辺

正友(新潟医専), 小田力(九州医専), 合田清(神戸学大)  
 ○自薦(87名)  
 小畠慶子(北大), 佐藤誠二(札医専), 佐藤忠(札医専), 井口修司(北医専), 中野京子(弘大), 木田和幸(弘大), 丹羽俊文(東北大), 高橋清明(福島県衛), 浦山修(筑波大), 山内一由(筑波大), 市川明(栃木県衛), 江本正志(群馬大), 酒井伸枝(埼玉県大), 松下誠(埼玉県大), 川口克彦(東武医専), 石橋 佳朋(東武医専), 鈴木正彦(埼玉医大), 野寺誠(埼玉医大), 近藤弘(大東文大), 高山成伸(大東文大), 小林芳郎(東邦大), 丹羽和紀(東邦大), 藤谷登(千葉科大), 藤田清貴(千葉科大), 戸塚実(医歯大), 嶋田哲朗(医歯大), 下村弘治(文京学大), 鈴木敏恵(文京学大), 望月泰男(昭和医専), 谷口智也(昭和医専), 小林隆志(東洋公衆), 水越聰子(東洋公衆), 松村充(帝京大), 加賀宏(帝京大), 小原紀美子(帝京短), 伊藤昭三(東京文短), 柴田明佳(東京文短), 島幸夫(杏林大), 山本寛(杏林大), 西村裕之(桐蔭横浜大), 落合晃(桐蔭横浜大), 古畠勝則(麻布大), 稲福全人(湘央医専), 石井純子(湘央医専), 奥村伸生(信大), 高宮脩(信大), 金子博司(北里保衛専), 木村明(北里保衛専), 高橋英行(新潟医専), 岩渕三哉(新潟大), 大竹茂樹(金大), 山岡一清(岐阜医大), 前田悟司(岐阜医大), 秋山秀彦(藤田保衛大), 雪竹潤(藤田保衛大), 勝田逸郎(藤田保衛短), 家池勤(藤田保衛短), 浅井正樹(中部大), 小澤優(京都保衛専), 岡昌吾(京大), 斎藤邦明(京大), 依藤史郎(阪大), 山根京子(大阪医学専), 鴨志田伸吾(神大), 白川卓(神大), 片山善章(神戸常盤短), 酒井健雄(神戸常盤短), 藤岡由夫(神戸学大), 福田千佐子(鳥大), 池田敏(岡大), 永瀬澄香(川崎医短), 所司睦文(川崎医短), 櫻

本泰雄(岡山理大), 谷口菊代(広島医専), 市原清志(山大), 岡野こずえ(山大), 小野恒子(徳大), 真鍋紀子(香川県保大), 野島一雄(愛媛県医大), 高岡栄二(高知学短), 武市和彦(高知学短), 千々岩武夫(九州医専), 原田 幸一(熊大), 廣瀬英治(熊本保科大), 鳴田かをる(熊本保科大), 尾越典子(大分臨技専)

## 2) 第5回日本臨床検査学教育学会学術大会(案) (日本臨床検査学教育協議会教員研修会同時開催)について

木田和幸第5回大会長から会期は平成22年8月18日(水)~20日(金)、会場は弘前大学。大会役員は、副大会長に森山隆則(北大)、信岡学(北医専)、実行委員長は次期大会長、担当校は弘前大学(北海道・東北部会)であるとの報告があった。今後は文部科学省、厚生労働省の後援依頼、ポスター作成など実務を進める所と述べた。

### 2. 議案審議

1) 第一号議案 学会運営規程の改定について  
評議員の定員及び学会の個人会員制の是非等を臨時総会で審議することが承認された。

2) 第二号議案 学会評議員(臨地実習指導者)の推薦について  
学会活動を臨地実習先に周知することから始めることが承認された。

3) 第三号議案 第6回学術大会について  
第6回学術大会は渡邊正友氏(新潟医専副校長)を大会長として新潟県で行うことが承認された。